

アンケートからまとめた具体案

## (仮称) 安佐北交流プラザ・福祉キャンパス構想

安佐市民病院の跡地活用策に対する地域住民の思いや提言から、介護や看護など福祉を学ぶ大学、学部と介護付きの高齢者集合住宅の設置。さらに将来安佐北区民文化センターが安佐南区に施設統合の可能性や老朽化、建て替え問題は避けられずこの際、10年、20年先を見据えて文化センターの役割や機能などを見直したうえで、市北部の文化、交流の拠点としてこれら施設を一体化した複合ビルの建設と階層式駐車場の整備が必要と考えられます。あわせて敷地内に老朽化などの市立東山保育園を統合して、近隣住民や北館病院の職員らのための総合子ども園を設置。敷地内の施設が共有できる緑地、緑化広場を配置すること。これにより、生活と学びが一緒になった新たな県、市民が集う広域的な交流の場・福祉モデル拠点を創出することが出来ます。

### 取り組み方法

大学等民間事業者と広島市の共同事業とし、施設建設などは民間の企画提案、資金を活用(PFI方式を採用)。子ども園や福祉施設も事業者公募型により進めることが考えられます。

### 施設の概要・用地規模 敷地面積2ha

#### ①(仮称)安佐北交流プラザ・福祉キャンパスを担う複合ビルの内容・機能 10,000㎡

- 1F:地産地消物産販売コーナー 軽食・カフェのある談話サロン 駐輪場スペース  
フィットネスやトレーニングスペース(健康づくりルーム) イベントスペース(道の駅機能)
- 2F:大ホール(北部拠点としての興行・音響効果、集客力あるホール)、  
スタジオ(200~300人収容)、ギャラリー、図書館、映像ライブラリー
- 3F:大、小会議室、和室・大広間(災害避難所機能)、音楽室、美術・工作室、実習室、  
練習室(広響の練習も可)、児童室、映写室(照明等)、
- 4F・5F 福祉系大学・学部 (ビル内キャンパスで専科・本部キャンパスで教養課程)
- 6F~規模は課題 介護付き高齢者住宅~福祉系大学・学部との連携(実習など)  
高齢者住宅の人たちもプラザ内の催事参加や施設の利用効果が期待できる。

#### ②階層式駐車場 4,000㎡ (450~500台)

※別枠で病院職員の駐車場跡地等借上げ駐車場を複合ビル等の予備駐車場として確保

#### ③保育児童の子ども園 3,500㎡(200~300人収容)

#### ④集い憩いの緑地・広場ゾーン(各施設の共有緑地広場) 2,500㎡

#### ⑤その他有効活用等の考察

施設への出入り口位置の検討、楽屋口へ関係車両の進入・出口を考慮すること  
路線バスや循環低床バスの停留、回転確保  
踏み切り渋滞、国道54号対策で、高陽可部線を上原橋から可部バイパスへの延伸  
北館病院機能の充実と将来性(診療科目、検診等)、経営主体は病院機構と考える

### 1. アンケート結果から読み取れることは

- ・文化、医療、介護、福祉などが充実した場所
- ・多くの人が集い、賑わいが生まれる場所
- ・幼児から高齢者まで幅広い世代が触れ合い憩える場所
- ・災害に強く、避難拠点機能を持った場所
- ・跡地とは別ではあるが、北館病棟の機能の充実強化

### 2. 安佐北区の現在の環境状態

#### 1) 安佐北区が持つ課題

- ・人口減少
- ・高齢化社会
- ・少子化対策

#### 2) 安佐市民病院跡地の地域特性

- ・交通の利便性が高い
- ・高陽・白木地区と安佐地区の結節点
- ・医療福祉施設が充実

#### 3) その他、配慮すべきこと

- ① 北館医療施設の敷地内にあること
- ② 可部南地区のみならず、市北部の拠点として、近隣の安佐南や県北西部、県境島根からも人を呼び込み、賑わいを創出する実現可能な提案であること
- ③ 将来に北館病棟の建て替えや機能充実に備えた施設配置をとること
- ④ 周辺部の渋滞対策に出入口の配置を検討。ノンステップ循環バス導入への対応策。特に、JR 可部線が将来10分間隔で運行されると周辺3箇所の踏切が5分ごとに遮断されることを念頭に施策を考えること。

### 3. 安佐北区の課題の対応策

「人口減少、高齢化社会、少子化」の対策等に対して

- ① 住みたいまち、住みやすいまち、住んで良かったまちづくり(働きやすいまち、過ごしやすいまち)
  - ② 活性化した、楽しそうなまちづくり
    - \* 高齢者福祉の充実したまちと幼児、児童の保育・育児にやさしいまち
    - \* 文化的機能を備えた活動拠点となり、楽しめる、活力のあるまち(文化活動の拠点施設、学校のあるまち)
- ⇒結果として「人口の増加、外部より流入などによるまちの活性化」

### 4. 関連する周辺施設の課題検討

- ① 東山保育園 ; 老朽化と受け入れ人数の制約、路地が狭く送迎の安全対策  
⇒移転建て替え、増強
- ② 安佐北区民文化センター; 地理的に不便(公共交通機関によるアクセス問題)  
将来の建て替え(耐用年数)や施設統合問題

### 5. 望まれる施設・機能(アンケート結果と安佐北区の現状より)

- ・文化施設
- ・教育施設
- ・高齢者等社会福祉施設
- ・子育て等支援施設
- ・商業・生活利便施設
- ・北館病棟と共有出来る多目的緑地広場

# 病院跡地の活用（アンケート結果より）

資料2

提案内容 概要	賛成	反対
1 図書館やホールで災害避難機能を持った施設など(区民文化センタ的?)	181	-4
1. 図書館及び他施設【機能】併設(ホール、小会議室、公園)	66	-1
2. 図書館とホール 及び他の施設【機能】の併設	51	-3
3. 多目的ホールと他施設の併設(公民館、コンサートホール、福祉センター)	34	0
4. 安佐区民センターの移転 及びに他施設(機能)を併設	30	0
2 学校(福祉関連)	90	-4
3 商店(お店) / ショッピングモール(買い物・飲食)	68	-4
1. ショッピングセンター及び他施設【機能】の併設【映画館スポーツジム】	38	-3
2. 地産地消(道の駅的)店+他施設機能の併設(公園、喫茶、文化的教室)	17	-1
3. 飲食の店【街】 及び他施設の併設(浴場、複合施設)	9	0
4. 小売店(100均、コンビニ、DIS、薬局) 病院内の売店の充実か?	4	0
4 公園・遊園地 (幼児～高齢者及び入院患者らが集える場所)	57	-11
1. 公園、及びその他施設	27	-6
2. 遊園地【遊び道具があり、子供と触れ合う、動物と触れ合う】	22	-2
3. 多目的広場(スポーツができる)	8	0
4. その他 (反対意見)	0	-3
5 福祉関連施設	47	0
1. 老人ホーム等の高齢者対応施設	17	0
2. 福祉関連相談(総括)センター	16	0
3. その他 介護及び予防・健康施設 (障害者を含む)	14	0
6 保育・育児施設	42	0
7 スポーツ関連施設 及びその他施設の併設	40	-4
8 道路整備、駐車場 (交通渋滞対策)	34	0
9 ふれ合いサロン & 集い安らぐ施設(機能での提案)	21	0
10 公的施設(その他)	11	0
1. 公的施(学校外)	4	0
2. 住居(市営住宅、高齢者専用集合住宅)	2	0
3. その他・展示館 (美術館、山繭、介護用品など)	3	0
4. 学校(中学校、警察学校)	2	0
11 その他の病院 (子供関連病院村など)	17	0
12 バス・鉄道・輸送経路や駅の整備(変更)改善 【アクセスを更に改善】	9	0
13 提案書(内容にある個々の施設等の要望は 各項目でカウントしている)	7	0
14 動物の保護・飼育	4	0
15 その他 (宿泊施設、馬券売り場など)	4	-2
16 北館病院への要求	72	0
1. 診療機能の充実(増強、追加等)	46	0
2. 検診機能の充実	13	0
3. 介護・リハビリ機能の充実	9	0
4. その他(病院の継続性と維持)	4	0
17 意見 (その他、提案)	24	-1
18 他 (現地建替え要求、 アンケート纏めの報告を)	6	0

1170

安佐市民病院跡地活用策に関するアンケートのご協力お願い

背景

広島市の市立病院機構は、安佐市民病院の北館を残して地域包括ケア病床と緩和ケア病床の77床を整備。これらに対応する高齢者を主とした外来に総合内科を設置。ほかに、認知症センターや在宅患者への訪問支援サービス、人間ドックなどの健診センターや一次救急診療センターを整備する計画です。医療と介護、福祉が連携することで高齢者の在宅生活を支援できるシステムを構築する方針を示しています。具体的にはこれから医師会や広島県などと調整して、28年8月までに計画を策定するとしています。

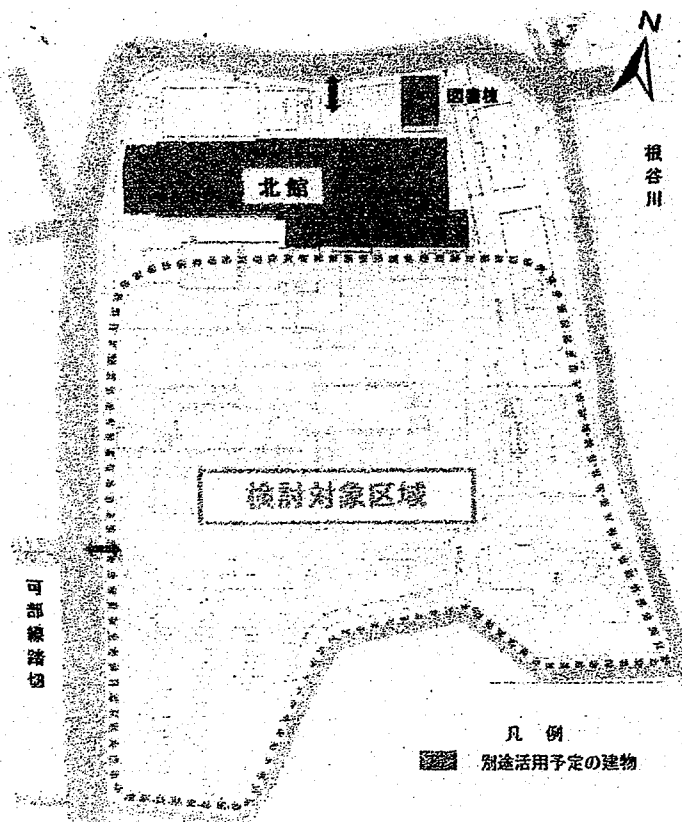
病院跡地の活用について

現在の病院敷地は3ヘクタールあり、このうち北館と図書室を除き、取り壊す南館や医師住宅、看護師宿舎、職員幼児の保育所、燃烧施設等の敷地2ヘクタールが病院跡地とされ、どのように活用するか広島市が検討協議会を立ち上げました。

協議会では、28年8月までに方針案をまとめるため、学区町自連では、地域の皆さんの活用策への想いを反映し、実現可能なレベルに取りまとめ提言を行うことになっており、忌憚ないご意見をお聞かせ下さい。※アンケートは、1月中旬までに町内、自治会ごとに回収いたします。

- 活用提案例：
- ① 県産品を中心と地産地消のショッピングセンターと図書館やホールを併設した複合施設。
  - ② 看護、介護師養成等の福祉学部大学の設置（市立・私立）
  - ③ グラウンドゴルフコースや子どもが遊べる遊園地の設置など

あなたの提案

## (中平委員提出資料)

### 委員の地元地域団体役員から寄せられた意見

- すぐに良い案は浮かばないが、経費の無駄遣いにつながるので、拙速に事を進める必要はないと思う。本当に必要なものは何か熟慮を重ねた方が良い。
- 広島市の北側に住んでいる市民を活気づけるようなものが欲しい。
- これからは高齢者が増えるので、独立した老人大学の校舎を作って欲しい。
- 既にスーパーがあるので、民間商業施設は反対
- 若い世代が集まるので、看護・医療技術系の学校活用には賛成
- 現在の図書館の場所は、奥に入り過ぎていて利用に不便な面があるので、図書館の併設は良いことだと思う。
- 敷地内にはきれいに成長した桜の木があり、皆を楽しませてくれる。この桜の木を生かして、憩える公園等を整備するのも一案かと思う。
- 最近、病院の近くに新しい住民の方が次々と増えている様子なので、交通の利便性等を考慮し、人々が集える場を提供して欲しい。
- 映画館と講演会もできる多目的ホールが良いのではないか。
- 市民のみんなが集まり、使える場所として、多目的に使えるホールや広場が良いのではないか。(子どもサークル、マルシェ、バザー、カフェ、産直市、サロン、発表会などで使用できる場所)
- 安佐北区と県北西部を含む広域的な北の拠点化を目指すため、官民体制の大規模複合型商業施設の建設はどうか。(図書館、ホール、学校、保育施設、産直市場などを含む。)
- 人を集める力の衰退に不安を持つ地域住民、跡地近隣の商店主を考慮し、住民には雇用創出、商店主には施設内出店ができるように、配慮してはどうか。